

## 池袋ターミナル案内サインガイドラインの更新について

平成 29 年 5 月に策定した「池袋ターミナル案内サインガイドライン（以下、サインガイドライン）」に基づき「池袋駅案内サイン整備計画（案）（以下、サイン整備計画）」のとりまとめに向け各関係者等との協議・調整を進める中で、表記内容、方法などの改善点が確認された。これらの対応として、サインガイドラインの一部を更新するものとする。

### (1) 出口番号の新規付番及び変更

【課題】主要出入口（西口(南)）に出入口番号が設定されていない

【対応】・出入口名称及び出入口番号を連続的に案内するため、

西口（南）に出入口番号 4 番を設定する

・これに伴い、一部の出入口番号を変更する

○新規付番

・西口（南）→ 4

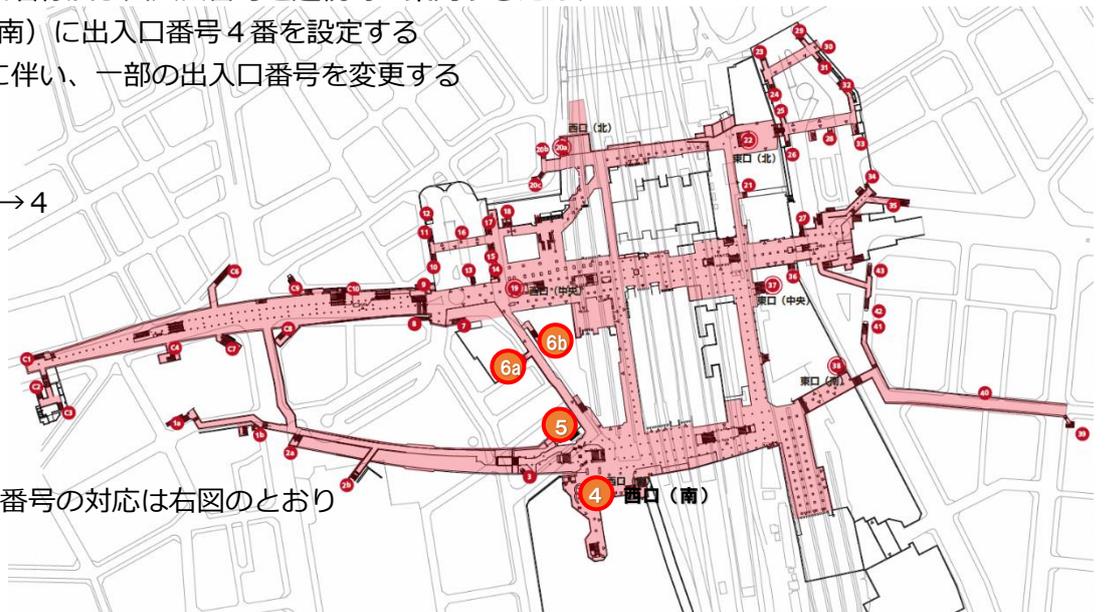
○変更

・ 4 → 5

・ 5 → 6a

・ 6 → 6b

○出口位置と番号の対応は右図のとおり



### (2) 整備対象サイン（位置サイン）の追加

【課題】・各社の改札やきっぷ売場が近接、混在しており、混乱、誤利用が生じやすい

・ホーム階までの E V を利用可能な改札口が限定されている

・鉄道事業者がそれぞれの手法で外国語対応の案内所を設置している

【対応】・きっぷ売場をピクトと路線マークの併記により案内する

・改札口付近では、事業者名称、改札口名称及び E V の有無の表示を可能とする

・外国語対応の案内所を設置している場合には、一般の案内所と区別して誘導する

○乗車系サインの追加（インフォメーションサイン／改札口サイン）

例) きっぷ売り場サイン 例) 改札口サイン



○降車系サインの追加（インフォメーションサイン）

例) インフォメーションサイン



### (3) 文字組の変更

【課題】 掲出実験時に、英語表記の小ささが指摘される

【対応】 文字組を変更し、英語表記を拡大する

○変更前 日本語：英語 = 1 : 0.5



○変更後 日本語：英語 = 1 : 0.65



### (4) バリアフリー案内図

【課題】 他駅（新宿駅、渋谷駅）での共通化が進んでいる

【対応】 新宿駅、渋谷駅と表現（色使い）の共通化を図る

○変更前



○変更後



## 池袋ターミナル案内サインガイドライン Ver.1.1（更新案）の更新箇所

ページ	位置	内容
P6	<主要出入口の設定>	西口(南)に、新たに4番を付記
P7	図 6 出口番号	出口番号位置の変更 ・西口(南)→4(新たに4番を付記) ・4→5 ・5→6a ・6→6b
P8	<誘導サイン>	各鉄道路線案内の表記順位を整理
P11	<位置サイン>	天吊り位置サインを追加
P12	<位置サイン> ◆出入口サイン	各鉄道路線の掲載順を追記
P12	<位置サイン>	◆出入口丸番を追加
P15	<案内サイン> ◆バリアフリー案内図	デザインを修正
P16～	<情報提供のフロー> 【降車系】【乗車系】	追加した位置サインを、情報提供のフローに位置付け
P26	<周辺案内図> (掲載範囲)	「2Km四方」から「約2km四方」へ修正
P30	<ピクトグラム>	JIS 規格に定められたものを基準とするが、規格に定め のないものは、独自のピクトグラムを用いることを追記
P31	4-3 書体	推奨書体 英文:Frutiger Bold Condensed
P31	4-4 文字組と文字サイズ	案内サイン掲出実験を踏まえ、英文サイズを変更 和:英 = 1:0.5 → 和:英 = 1:0.65
P40～	8 表記用語集	掲載基準に合わせて修正